

パートの仲間は手をつなごう！

全労連 パ・臨のなかま NO.32

2012.7.12 発行

全労連TEL03-5842-5611

東京都文京区湯島2-4-4

Eメール part@zenroren.gr.jp

いわてパ臨連 6時間45分ハンガースト宣伝 「せめて時給 1000 円に」「暮らせる最低賃金にしよう」

いわてパート臨時労組連絡会は6月22日、いわて労連といっしょに盛岡市大通りで、全国最低の岩手の最低賃金 645 円にちなみ、11時から17時45分まで6時間45分のハンガーストライキ宣伝をおこない、街行く人にアピールしました。

チラシ入りティッシュを1000セット用意し、それを配りながら、参加者が交代でマイクを握り、暮らせる最賃の署名とシール投票を呼びかけました。ティッシュは夕方前にはなくなってしまいました。

宣伝のBGMに「みんな笑顔で＝最賃ソング」を流しているだけで署名したいと寄ってくる若者もいて、岩手の最低賃金は安すぎるというのは共通認識となってきたと感じられました。

署名は191筆が集まり、シール投票では圧倒的に1000円以上の最賃を求める声が大多数でした。

また、宣伝と同時に、岩手労働局に最賃引き上げ団体署名の提出と県中小企業団体中央会、県経営者協会、県商工会議所連合会への要請行動もおこないました。

この行動にはいわて生協労組の17人を先頭に、いわて労連、農協労組、いわて労連青年部、盛岡労連など、のべ28人が参加し、7人がハンガーストライキを実行しました。

この日は東京で最賃デー中央行動があり、いわて労連中村健事務局長が参加し、厚生労働省・賃金時間室のヒヤリングで被災地の実情を訴えました。

(写真下は県経営者協会への要請風景。いわて労連機関紙7月1日号より)



【各地の取り組み等をお知らせください】